



◇◇◆◆◇◇ 国際通貨研究所メールマガジン（第 21 号 2013/12/10 発行）

◆◆◇◇ Institute for International Monetary Affairs (IIMA)



<http://www.iima.or.jp/>

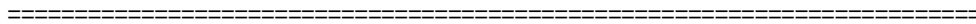


※本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから→ <http://get.adobe.com/jp/reader/>



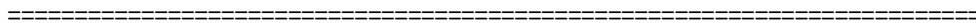
1. 理事長 行天豊雄のコラム 『不安定は避けられない』

米・欧・日・中いずれも景気という表向きの観察からすれば、ゆっくりとではあるが改善しつつあるというのが大方のコンセンサスだろう。現に株価はおしなべて強気である。しかし同時に、にもかかわらず…

（株式会社マネーパートナーズへの寄稿）

（全文はこちらから）

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2013/20131210gyoten.pdf>



2. 公益財団法人 資本市場研究会 理事長 篠沢恭助のコラム 『少子化問題へのチャレンジを』

IIMA メールマガジンの場にふさわしいテーマではないことを恐れつつ、また、良くご存知のことばかりかも知れませんが、あえて少子化・人口減少の問題について書きます。今年は1年間、あちこちで少子化…

（IIMA メールマガジンへの寄稿）

（全文はこちらから）

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2013/20131210shinozawa.pdf>

■ 購買力平価グラフの更新

<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

■ 今月の新着レポート

1. 「『アラブの春』と GCC 諸国～IMF 4 条協議を中心に～」

「アラブの春」を端緒に混迷の度合いを深める中東地域。その中で一見盤石に見える GCC 諸国の最近の課題を、IMF 4 条協議結果を中心に整理してみた。そして、現下の中東情勢に鑑みると、IMF が中東の安定に果たすことができる新たな役割があるように思われる。

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2013/NL2013No_31_j.pdf

2. 「Possibility of Regional Cooperation between East Asia and Latin America : The Pacific Alliance a Key?」

10 月 7 日公表の Newsletter 「東アジア・中南米間の地域協力の可能性～太平洋同盟が鍵を握るか～」の英文版です。

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2013/NL2013No_30_e.pdf

■ 今週のキーワード

★GCC

レポートに関連する専門用語の参照はこちらから

<http://www.iima.or.jp/Docs/keyword/keyword.pdf>

■ 今月の IIMA

11 月下旬以降、IIMA からは外部機関の委託調査を担う 2 つのチームがそれぞれ、マ

レーシアとインドネシア、およびオマーンに現地調査に出向きました。今般調査を通して、研究員が頻りに訪れているマレーシアとインドネシアに関しては、最新情報の取り込みによる一層の情報の蓄積がなされました。一方、過去の訪問回数が少なかったオマーンに関しては、長期の駐在経験をお持ちのアドバイザーの方にご同行頂くなど、多くの有識者の方々の支援を頂きながら、情報量の大幅な増加を果たすことが出来ました。ご協力下さった方々への感謝を込めて、これら諸国に関してより質の高い情報を発信して参りたいと存じます。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2014年1月15日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

◇発行◇*****

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

***** Copyright (C) IIMA All Rights Reserved. *****